

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回一宮警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年2月27日（木）午後2時30分から午後5時00分まで 一宮警察署 講堂
出 席 者	1 委員 12名（定数15名） 西尾 欣孝会長、榊原 丈晴副会長、杉山 弘幸委員、鈴木 直之委員、嵯峨 裕英委員、西田 りか委員、鵜飼 保子委員、衣 飛委員、松下 明子委員、喜多 茂樹委員、加藤 健介委員、木村 エリンダ委員
	2 警察署員 9名 景山署長 粕谷副署長 大木警務課長 長谷川会計課長 渡邊生活安全課長 吉本地域課長 松井刑事課長 芦田交通課長 前田警備課長
	3 有識者等 なし
<p>1 委嘱状の交付 署長から再任及び新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び副会長の選出等 委員の互選により西尾委員を会長に選出し、会長が榊原委員を副会長に指名した。</p> <p>3 会長・副会長の挨拶</p> <p>4 新委員の自己紹介</p> <p>5 署長挨拶</p> <p>6 各種報告</p> <p>(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）</p> <p>(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）</p> <p>7 前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警備課長説明）</p> <p>(1) 前回の協議事項 大規模地震発生時に警察力を発揮するために</p> <p>(2) 前回の意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一宮市役所等の関係機関と連携して、訓練を行い災害対処能力の向上を図ってほしい。 ・ 地域住民の防災意識の向上のため、一宮市役所等の関係機関と連携して 	

防犯広報を行ってほしい。

(3) 推進施策

- ・ 防災関係機関との合同救出救助訓練の実施
警察本部警備部、一宮市消防本部、一宮市役所、地域住民の参加により、シェイクアウト訓練、救出救助訓練を実施した。
- ・ 総合凶上訓練の実施
大規模地震が発生したことを想定した現地警備本部設置運営訓練及び110番事案等への対応要領に関する凶上訓練を行った。
- ・ 一宮総合駅職域連絡協議会を活用した防災対策の連携
JR、名鉄、一宮市役所ほか4機関と災害対策の連携について協議を行った。

8 協議事項

特殊詐欺の犯罪情勢と防止方策

9 発言の要旨

- ・ 固定電話の防犯対策は進んでいるが、スマートフォンへの対策も進めてほしい。
- ・ 詐欺のキーワードとなる言葉、決まったパターンなどの情報をシンプルに情報提供してもらいたい。
- ・ 高齢者は機器の取り扱いや色々なサービス機能の進化についていけないことを知ってほしい。
- ・ あらゆる機会を通じて特殊詐欺の被害実態を周知する必要がある。
- ・ 高齢者が集まる場所でポスターの掲示やチラシ等を配布してほしい。
- ・ 孫や子から祖父母らへ働きかけることが重要だと思う。
- ・ 金融機関やコンビニで被害を食い止める方策を推進してもらいたい。
- ・ 大型商業施設等で情報発信をして周知してほしい。
- ・ 新聞の折り込み等で配布された「防犯特報」は非常に良かった。
- ・ 金融機関も警察と協力して年金支給日に合わせて広報すると良い。
- ・ 警察のアプリは地域の情報が分かってとても良い。

10 意見・要望

- ・ 高齢者を対象とした情報発信活動の推進
- ・ 子供、孫世代等に対する情報発信活動の推進
- ・ 個別の電話機に対する防犯対策の推進

11 その他

- (1) 速度取締指針の説明
- (2) 選挙活動の制限についての資料配布を行った
- (3) 次回開催予定
令和7年5月下旬ころ